

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 8月 1日(月)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 第二学習 吉宗と尾張藩主宗春の角逐④
開催日時 令和 4年 7月 29日(金) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 9名 女 2名 合計 11名 欠席者 3名	
<ul style="list-style-type: none">• たとい千金をのべたる物でもかるき人間一人の命には代えがたし。• 厳し過ぎは良くない。支配者は庶民の事情をよく知り、物の値段まで知るようになれば庶民の困窮を知ることが出来る。• 国を治る者は急に何かを作り規制してもうまくはいかないものなり。 とくと年数かければ、後々法度の世話なくて済むようになる。• 急に改め直す事ばかりでは間違いを犯すこともある。自分一人の思慮分別だけではダメで諸人の補佐を取り入れるべきである。 <p>講師より尾張藩藩士等について説明があった。</p> <p>元禄時代、尾張藩家老は万石家老が5名いた。筆頭家老は犬山城主の成瀬氏。</p> <p>藩士は 7200 名、陪臣は 17000 名以上。よって尾張藩武士は約 25000 名にもなる。</p>	
次回予定 令和 4年 8月 10(水) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：第一学習 参勤交代(松平春嶽)⑪ 昨夢記事 三	